

明日に架ける橋

進路実現につながる進路行事

今年度の授業もほぼ終わり、1・2年生とも進路指導行事が多く行われました。6日には1年次生が「職業人に聞く」のプログラムを実施しました。実社会で活躍されている社会人の方に来ていただき、50分×2コマで仕事の内容、やりがい、厳しさなどの話を聞きました。経営者、弁護士、警察官、営業、貿易関係、事務職、金融関係、JICA、理学療法士、看護師、システムエンジニア、商品開発、デザイナーの13の職種から興味のある2つを選び、社会人の生の話を聞くことができました。

同じ6日に2年生は、「大学受験ガイダンス」と題して、東進ハイスクール高校事業本部の岡野暁生先生の講演を聴きました。具体的なデータを示しながら、本気の目標設定から進路実現までの流れをわかりやすく話してくださいました。その中で「受験は団体戦」「3月まで頑張った生徒が4月に笑っている」というお話がありました。『明日に架ける橋』でも同じことを再三書いてきましたが、今年の3年生(78回生)を見ても、クラス全体で勉強ムードがある組の生徒達が第一志望の進路を実現し、3月の後期入試まで頑張った生徒が志望校合格を勝ち取っています。また岡野先生は「3年の6月からは誰でも受験勉強を始める。2年の3月から受験勉強を始めた者が栄冠を手にする」と言われました。間もなく3月が終わります。聴いていた2年生の皆さん、もちろん受験勉強を始めていますね？ 誰のためでもありません。自分のためですよ。

17日には1年次生は、さらに職業理解を深めるため、20教室に分かれて、50分×2コマのガイダンスを実施しました。大学の様々な学部・学科の先生方から、授業・研究の内容、将来の職業内容などを説明していただきました。6日と同じように興味のある分野2つの詳しい話を聞くことができ、将来の夢が具現化され、勉強に対するモチベーションが上がったことと思います。

2年生は、この17日に今春明石高校を卒業した78回生の25名に来てもらって「先輩にきく」を実施しました。①美術系、②理系大学、③医療看護系、④国公立大学文系、⑤私立大学文系、⑥専門学校・短大、⑦公務員・就職、の7つから各自の進路希望に合った分野に分かれて、希望進路の実現を達成した卒業生から合格体験談やアドバイスを聞き、来年度の進路実現に生かす貴重な時間になりました。



どの卒業生も共通して伝えてくれた体験アドバイスは「高校の授業や補習に真剣に取り組んだ」「小テストや定期考査を大切にした」「学校や図書館の自習室を活用した」ということでした。伝えてもらった様々なアドバイスは聞くだけでなく、さっそく実行して、自分の進路目標達成に役立てましょう。終了後、2年生にはワークシートを書いてもらいましたが、その一部を抜粋して紹介します。

今回の先輩方のお話で印象に残ったのは「受験は団体戦」と「質より量」です。また7人が共通して言われたことは「学校の勉強をおろそかにしない」だったので、私も授業をより一層大切にして、志望校に合格できるようにしたいです。(理系大学)

11月まで厳しい運動部で主将をしていたのにも関わらず、評定がオール5の先輩は、スキマ時間を見つけて勉学に励んでおられた。私もまだまだ部活があるが、部活と受験勉強のメリハリをつけて、スキマ時間では英単語と古文単語の習得、帰宅してからの勉強の習

2025年度 進路だより 第11号
兵庫県立明石高等学校進路指導部
2026年3月23日発行

慣を心がけていきたい。(国公立大学文系)

話を聞いた先輩全員が厳しい部活動で頑張りながら、受験勉強と部活を両立させていた。英語は英単語から始めることや、スマホを別の部屋において勉強するなど、すぐに実行できる大事な話が聞けた。(国公立大学文系)

先輩方のお話を聞いて、受験は簡単ではないと改めて思いました。私も先輩方のようにまず基礎を固めて、スキマ時間を活用したり、コツコツ地道に勉強していこうと思いました。(私立大学文系)

今日のお話で、受験についての意識が高まりました。授業と補習を大切にして、今日から毎日英単語と古文単語をコツコツ覚えていきます。もう一つ学んだことは、最後まで諦めないということです。先輩方も最後まで諦めずに合格を勝ち取ったと言われていたので私も諦めずに頑張りたいと思います。(私立大学文系)

進路指導室に行こう！

1・2年生の皆さん、進路指導部に何度も行きましたか？最近、2年生がよく来るようになって、受験意識が出てきたと喜んでいきます。指定校の一覧を見たい、大学について知りたい、この仕事をするにはどのような学部に行けばよいか、〇〇大学の問題集はありますか、など内容は様々ですが、いろいろ相談してくれるのは進路指導部としては大変うれしいです。ただ、直接相談しにくいこともあるかもしれません。そこで、進路指導部横に「相談箱」を設置しました。

どんな相談内容でもかまいません。進路に関しての相談があれば、この箱に用紙を入れてください。記名でも、無記名でもどちらでも大丈夫です。記名の場合は、本人に直接または返信用紙で回答します。無記名の場合は、横のボードに返答を掲示します。スーパーマーケットによくある「お客様の声」のような感じです。またこの場合は、皆さんで相談内容と返答が共有できますので、見ることによって自分の問題解決、進路実現に繋がります。

定期的に、進路指導室に来て、様々な情報を入れて、進路実現の補助としてください。「先輩にきく」で語ってくれた78回生からは、赤本(大学入試過去問題集)をもっと早くやるべきだった、という声が多く出ていました。前号で赤本の勧めの話をしました。本気で志望校に行きたいならば、早速取りかかりましょう。進路指導室には揃っています。

また、進路指導室前の棚の上の問題集、資料などは自由に持ち帰ってもかまいません。人気のある関西学院大学、甲南大学、近畿大学、京都産業大学の入試問題集をたくさん各大学からいただいています。多くの2年生が持ち帰っていますが、あと少しだけ残っています。早い者勝ちです！ これらの大学を志望している人は出遅れないように！

～卒業式の日のご感動～

78回生が明石高校を巣立って、早や1か月が経とうとしています。私たち教師にとって卒業式当日は何回経験しても特別の日です。めでたくもあり、寂しくもあり。特に進路指導部は3年生と関わることが多いので、寂しさの方が勝るかもしれません。今年も、午後から多くの3年生が挨拶に来てくれたり、写真撮影やアルバムへのサインを求めに来てくれました。一人の生徒が、メッセージ付きのお菓子をくれました。メッセージにはこう書かれていました。「進路指導部の先生方へ この1年間、本当にありがとうございました。不安な時に相談にのってくださったり、受験の時のこと、大学のこと、さまざまなことを教えてくださって、本当にうれしかったし、やっぱり明高に来てよかったなと思いました。大学でも頑張ります！ ありがとうございます。」(原文ママ)

「明高に来てよかった」の言葉、心から感激です！ こちらこそ、ありがとうございます！ 明高生は、本当に素晴らしい子ばかりです。皆さん、お元気でご活躍ください。ホームページで「明日に架ける橋」はバックナンバーも含めてアップしていますので、たまには見てくださいね。

